

総合調整会議（2016. 7. 19）

- 日時：平成28年7月19日（火） 午前8時50分～午前9時50分
○場所：栗東市役所3階談話室
○出席者：市長、副市長、教育長、部長等

<会議内容>

1. 市長訓示

市長からの訓示

- ・本市環境センターから搬出する焼却灰等の埋立て処分場である大阪湾広域臨海環境整備センターより、ばいじん処理物である鉛またはその化合物が基準値を上回った問題について、迅速な対応により事態の収束に向かっているが、今後の対応についても市民に不安を与えることのないよう、情報の共有を行い適切に対応すること。

2. 審議事項

【案件名】平成28年度中長期財政見通し等について

→ 財政課長から説明

区分：再議

3. 報告事項

【案件名】支給認定の整備について

→ 健康福祉部理事から説明

- ・平成27年度から施行された「子ども・子育て支援新制度」では、幼稚園や認可保育施設で保育を受けるために「教育・保育の必要性」について、市が認定することになっている。
- ・本市では、この認定を従来からの「中時間保育課程」と「長時間保育課程」にて対応してきたが、国の基準との違いがあることや、法人立保育園入所児には中時間保育課程がないことなど、見直しが必要な点があることから、平成29年度入園申請にあわせて整備するものである。

区分：了解

【案件名】 予防接種法施行令の改正によるB型肝炎ワクチンの定期予防接種化について

→ 健康福祉部理事から説明

- ・平成28年6月22日に予防接種施行令が改正、同年10月1日に施行されることから、新たにB型肝炎ワクチンが定期予防接種に追加された。
- ・今後、本市予防接種実施要綱を改正し、市議会9月定例会で補正予算を上程し、必要な予算を確保する。
- ・現在、A類の予防接種については、市で全額負担して実施しており、今回追加されたワクチン接種についても、同様に実施していく予定である。
- ・国の政令改正により市町村で実施することを義務化されたことから、10月から円滑に進められるように医師会との協議などの準備を行い、広報や個人通知等により対象児の保護者への情報提供をしていく予定である。
- ・対象児への接種は延べ1,584回で1回当たり単価が6,500円であることから、約1,000万円の予算措置が必要となる。

区分：了解

【案件名】 大戸川ダム建設事業の検証に係る検討に関する意見聴取について

→ 建設部技監から説明

区分：了解

【案件名】 第79回国民体育大会会場地市町第二次内定について

→ スポーツ・文化振興課長から説明

区分：了解

4. 閉会

副市長からの挨拶

- ・今回の案件である中長期財政見通し等について、総合戦略等に位置付け事業を実施していくための裏付けとなるものであり、市議会へ適切に説明できるように事前準備を行うこと。
- ・夏季は体調を崩しやすい時期であり、部内職員の体調管理に気配りをすること。

以上